

北海道トラック協会ファクシミリ通信

第1167号

セーフティ通信

H28. 10 . 5  
(公社)北海道トラック協会  
TEL (011) 511-9784  
FAX (011) 521-5810

ホームページ <http://www.hta.or.jp/>

# 運行管理者の皆様へ

## 事業用自動車の安全確保の徹底

平素から当協会の業務、とりわけ交通安全対策事業の推進に対し、格別なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今年に入り、今回、事業用貨物トラックが第1当事者の交通死亡事故は、**14件14人(昨年対比4人増加)**となりました。(昨年1年間の12件12人を既に上回り**2件2人の増加**)

つきましては、平成28年9月21日付、北技保第243号で北海道運輸局自動車技術安全部長、同日付、全ト協発第342号で公益社団法人 全日本トラック協会会長から「**事業用自動車の安全確保の徹底について**」と題する依頼通達が当協会会長宛にありました。

当協会としては、厳しい現状を鑑み、通達の趣意を理解し協力して**重大交通事故の防止**を図りたいと思います。

◆10/5 **午前4時前**、高速道路国縫ICから函館方向豊津付近で**トラック同士の正面衝突、2名死亡事故発生**

(ファックス通信予定) **夜中・早朝の運行は、過労運転から居眠り運転になる可能性があります。**

9月30日に「秋の全国交通安全運動」が終了しましたが、当協会として独自に12月20日までの間、

**「プロが示す交通安全運動」**を実施している最中であります。

道外での最近の主な重大交通事故9件のうち5件が**飲酒**に関連しており、また、本年3月と5月には、**社会的影響**の**大きいトラックによる追突重大事故**が発生しております。

**トラック運送業界の社会的信頼の失墜**につながるような**飲酒運転**の根絶はもとより、**ドライバーの健康管理、適正な運行路線の設定、ドライバーの過労運転防止等運行管理の確実な実施、社内の安全意識の認識と高揚**を図る等、徹底して事業用トラックの輸送の安全確保に万全を期していただきたいのであります。

北海道内は、大雨での災害により国道、JRが一部復旧にかなりの時間を要し、トレーラー輸送等業務が益々多忙になってきますが、**高速道路を適宜走行させる等安全な運行を第1に**、ドライバーに**ゆとりのある運転**をさせていただきたいのであります。終わりになりますが、くれぐれも**速度の出し過ぎ、過労運転による居眠り、片荷・荷崩れ、急ブレーキ・急ハンドル**等により**重大交通事故の発生のないよう**に宜しくご指導をお願い致します。

◆『**2時間走行、15分休憩**』を徹底しましょう◆